

## ～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 膵頭十二指腸切除術における門脈合併切除例の検討』

研究機関名 東邦大学医療センター 大橋病院

研究責任者 外科 職位・氏名 教授・渡邊学

### 【研究の目的】

膵臓癌は、その発生部位によっておこなわれる手術の術式が変わってきます。膵臓の頭の部分(膵頭部)に発生した場合には、通常、膵頭十二指腸切除術(pancreaticoduodenectomy:PD)という手術が選択されます。また、PD は一部の胆道癌などにおいても施行されることがあります。これらの癌はその解剖学的特徴から門脈という血管への浸潤を伴うことが多く、本邦においては腫瘍をすべて切除するために門脈合併切除(portal vein resection:PVR)が提案されています。

胆道癌東邦大学医療センター大橋病院 外科では、PD+PVR 例における門脈狭窄や門脈圧亢進症などの術後合併症の発生状況と臨床病理学的因子の検討に関する国内多施設共同研究に参加いたします。

この研究で得られる成果は、門脈合併膵頭十二指腸切除術後の短期的な臨床成績の現状が把握でき、リスク因子の解明や安全対策の策定が可能となることが期待されます。

### 【研究対象および方法】

この研究は、東邦大学医療センター大橋病院倫理委員会の承認を得て実施するものです。

対象者:2019年1月1日～2022年6月30日までに東邦大学医療センター大橋病院外科において、膵頭十二指腸切除術および門脈合併切除術を受けた方(約15名前後)。

方 法:診療録(カルテ)から抽出した臨床データを解析します。

### 【研究に用いられる試料・情報】

試料:なし

情報:病歴、診療の治療歴、副作用等の発生状況、個人情報 等の臨床データ

(1)患者背景、(2)手術因子、(3)術後合併症、(4)血液検査所見(術前) など

### 【外部への試料・情報の提供】

DVD 媒体のレターパックでの送付により代表研究機関へ提出された臨床データを、あなたの個人情報が出ないように管理します。

### 【研究組織】

代表施設名:帝京大学医学部 外科学講座 研究代表医師:三澤健之 役職:教授

共同研究機関:全国 159 施設(当院を含む)

### 【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下

記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

また、手術施行後に亡くなった場合や、認知機能が低下したために当該研究への参加意思を表明できない場合、その代諾者(患者様家族)様からの参加拒否申し出についても対応させていただきます。

**【連絡先および担当者】**

東邦大学医療センター 大橋病院 外科

職位・氏名 院内助教・渡邊隆太郎

電話 03-5433-3091 内線 7956